

令和3年度岐阜県美術館展示室等の利用に関する懇話会要旨

- 1 日時：令和3年7月2日（金） 9：30～11：30
- 2 場所：岐阜県美術館 特別応接室
- 3 出席者：【委員】土屋座長、荒木委員、伊藤委員、梅村委員、堀江委員、三輪委員、山本委員
【県】田中副館長、正村副館長、日比野課長、山本係長、勝又主査

4 議題

- (1) 令和4年度県民ギャラリー利用団体募集結果及び許可団体について
- (2) 優先順位について
- (3) 開催日程の決定方法について
- (4) 今後の県民ギャラリー利用団体募集要件について

5 議事要旨

- (1) 令和4年度県民ギャラリー利用団体募集結果及び許可団体について
- (2) 優先順位について

| | |
|------|--|
| 土屋座長 | 新規が1つということか。 |
| 事務局 | お見込みのとおり。 |
| 座長 | 優先順位も昨年から変更なしでいいか。 |
| 事務局 | お見込みのとおり。 |
| 座長 | 団体数が昨年より少ないようだがなぜか。 |
| 事務局 | 新規が少ないことと、新型コロナウイルス感染症のため、集まって作品を作ることができない団体があったことと、7月から8月の夏休み期間中に県の青少年美術展と岐阜美術展が開催されるため、その期間を希望する団体が辞退されたためである。 |

(2) 開催日程の決定方法について

| | |
|-----|---|
| 座長 | 昨年はいきなり抽選だったが変更したということか。 |
| 事務局 | 昨年は平等性を優先し、1団体しか申し込まれていない週も含めて抽選とした。団体からのご意見や、全会場を使われる団体が不利にならないよう、今年は希望日が重複している団体のみ集まる会議を開催し、話し合いをしてもらう予定。 |
| 委員 | 同一優先順位の団体の場合、日程をどのように決定したか。 |
| 事務局 | 事前に第1希望から第3希望まで聞いているので、他の団体が希望されていない、1つの団体のみが希望されている週については、その団体で決定とした。 |
| 委員 | 調整会議をできるだけ早く開催してほしい。組織の大きい団体だと、来年度の事業計画を作成したり、広報をしなければならない。 |
| 事務局 | 調整会議の開催通知文書にどの週が人気があるかがわかるような資料を送付し、団体で日程を検討する時間を設けたい。その時間を考慮すると調整会議は7月13日が最短と考えている。 |
| 委員 | この懇話会の委員として、様々な立場の方にお越しいただいているので、それぞれの視点からフラックにご意見をいただきたい。特に優先順位については、県の美術館としてどういった団体に配慮が必要かというような点についても、ご意見をいただけるとありがたい。 |
| 委員 | 何が優先としてふさわしいのかというのは、時代の流れとか、団体の意見が変わっていくということもあるので難しい。 |

| | |
|-----|--|
| 座長 | 学校は後進の育成ということも考えると大事な要素。認知度や団体の活動、時代の流れ、団体の考え方などもあるので、事務局はそのあたりも踏まえて今後の課題としていただきたい。 |
| 委員 | 優先順位として来場者数という考えはあるか。 |
| 事務局 | 別の施設では、全国規模の展覧会をすところ、入場者の多い団体が優先順位高となっているところもある。岐阜県もそのようにしてはどうか。 |
| 事務局 | 当館は、入館者数が展覧会の価値を決めるということではないということで運営をしてくているので、県民ギャラリーにおいても同じことである。県にゆかりがある、公共性等で優先順位を決めている。 |
| 委員 | 今の決め方だと大きなグループは逃げていくのではないか。 |
| 事務局 | 大きな団体も大事にしていきたい。ただ、現在当館では3年に一回、4月にAAICを開催し、その間の2年間は8月に岐阜美術展を開催している。なかなか開催時期を確約できるということが難しくなっている。 |
| 座長 | 3年スパンで希望を取ると団体がスケジュールを立てやすくなるのでは。 |
| 事務局 | なかなか2年、3年先の予定がわからない。今年はねりんピックがあり、この先も国民文化祭や全国高等学校総合文化祭もあるのでどうなるかわからない。 |
| 座長 | 単年度で決定しようと思うと、4月、5月は希望しにくい。だいたい2年後、3年後だと4月5月でもいいかとなるのではないか。今後の課題としていただきたい。 |
| | 議題の1から3について、その他ご意見はよろしかったでしょうか。ご異議がないということよろしいか。 |
| 委員 | 異議なし。 |

(4) 今後の県民ギャラリー利用団体募集要件について

| | |
|----|--|
| 委員 | 優先順位として「県内の複数圏域に会員を有する・出品される」を加えるのは良い。規模の大きな団体も申込みしやすくなると思う。もう少しいうと、「新聞社・報道機関の主催」と「複数圏域」を入れ替えてもいいのでは。 |
| 座長 | 公共性の判断として「新聞社・報道機関の主催」ということとしている。後援は、多くの団体がとられているので難しい。 |
| | 県立の美術館としての立場から「複数圏域」3を付け加えた。一部の市、町に限る団体の場合は市立美術館などでも開催できる。県立という観点からすると、大きな団体・活動範囲が大きな団体を優先すべきではないかと思う。 |
| 座長 | その他ご意見はありませんか。それでは事務局の方で検討の上、修正をお願いする。以上をもって審議を終了する。 |